

自転車指導啓発重点地区（甲府警察署）

朝日町ガード北交差点を中心に半径約500mの地域

自転車交通事故（令和7年中）

- ・甲府警察署管内 429件
- ・うち重点地区内 36件
（人身事故5件・物損事故31件）

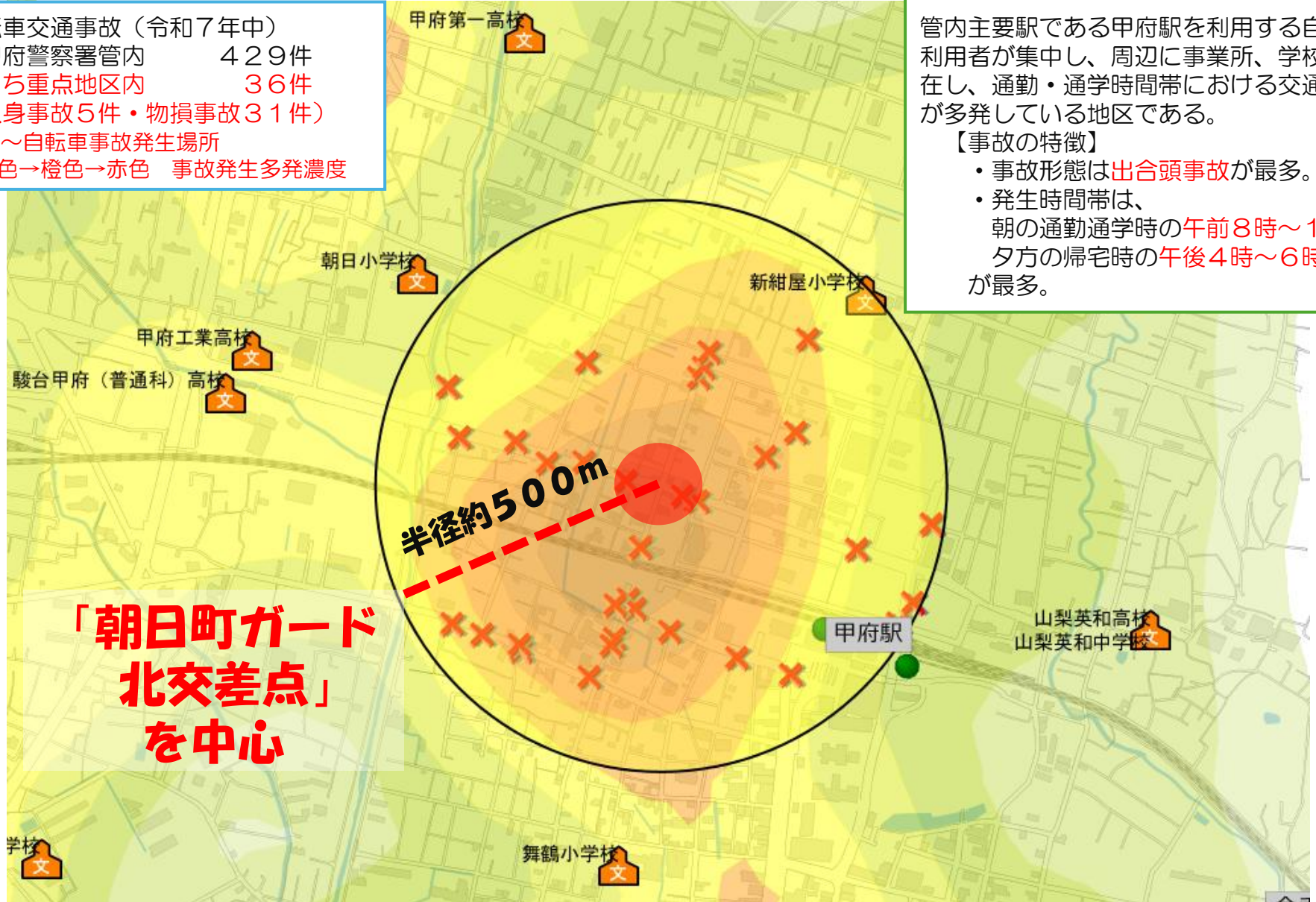
×～自転車事故発生場所

黄色→橙色→赤色 事故発生多発濃度

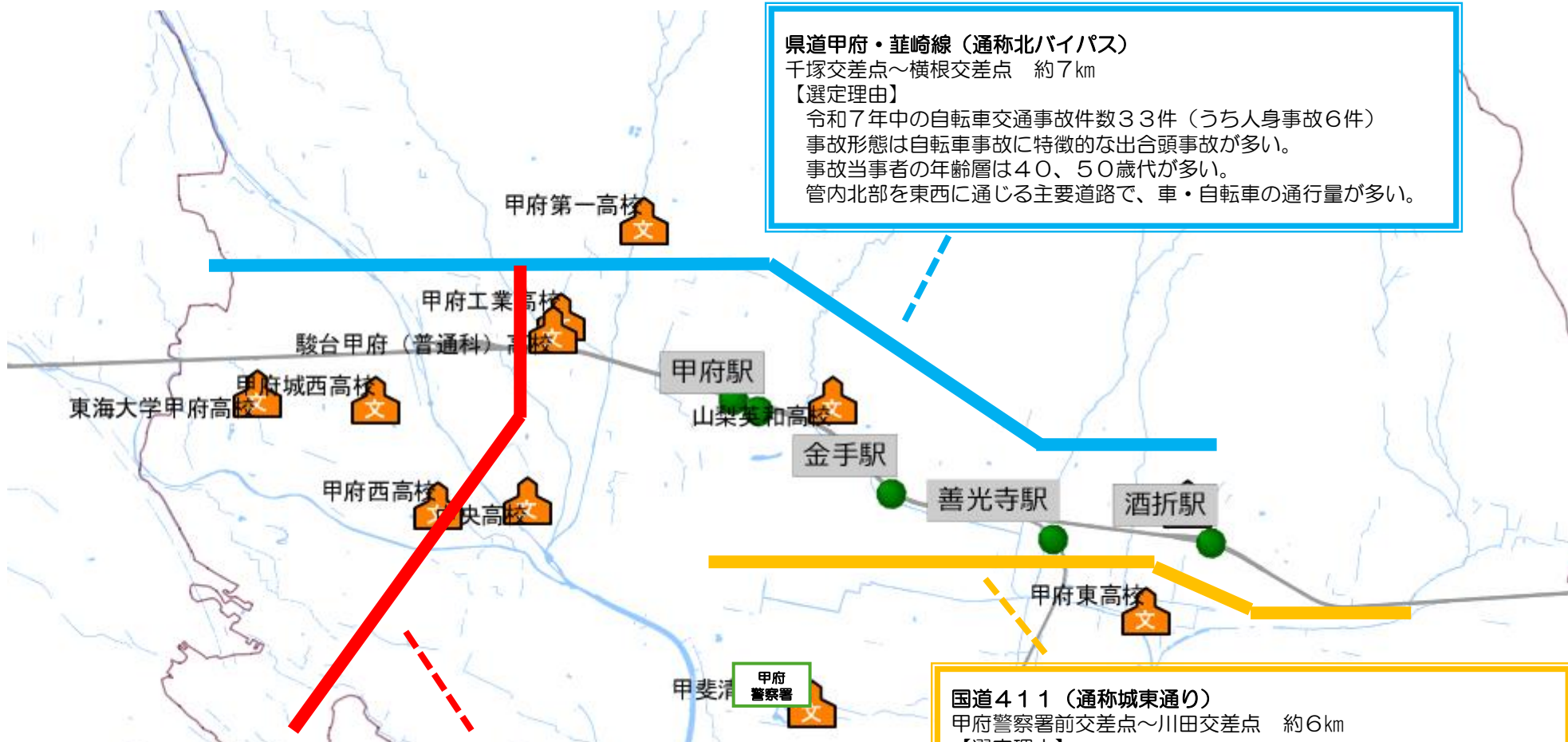
管内主要駅である甲府駅を利用する自転車利用者が集中し、周辺に事業所、学校が所在し、通勤・通学時間帯における交通事故が多発している地区である。

【事故の特徴】

- ・事故形態は出合頭事故が最多。
- ・発生時間帯は、
朝の通勤通学時の午前8時～10時
夕方の帰宅時の午後4時～6時
が最多。



自転車指導啓発重点路線（甲府警察署管内）



県道甲府・韮崎線（通称北バイパス）

千塚交差点～横根交差点 約7km

【選定理由】

令和7年中の自転車交通事故件数33件（うち人身事故6件）

事故形態は自転車事故に特徴的な出合頭事故が多い。

事故当事者の年齢層は40、50歳代が多い。

管内北部を東西に通じる主要道路で、車・自転車の通行量が多い。

県道甲府・昇仙峡線（通称アルプス通り）

総合グランド入口交差点～徳行立体北交差点 約4km

【選定理由】

令和7年中の自転車交通事故件数36件（うち人身事故7件）

事故形態は自転車事故に特徴的な出合頭事故が多い。

事故当事者の年齢は10歳代後半の高校生年代が多い。

管内を南北に移動する主要道路で、沿道には中学校通学路があり、自転車・歩行者の交通量が多い。

国道411（通称城東通り）

甲府警察署前交差点～川田交差点 約6km

【選定理由】

令和7年中の自転車交通事故件数22件（うち人身事故6件）

事故当事者の年齢は20歳代前半の大学生年代が多い。

甲府市中心街から東方に延びる主要道路であり、金手駅、善光寺駅、酒折駅の近くを通り、沿道には中学、高校、大学が所在し、通学生徒などの自転車利用者が多い。